

あだたら

八月五日 (日)

「山の目」記念

安達太良山清掃登山

報告 編集部

発行所
二本松市木ノ坂
あだたら山の会
編集部



11時26分、強風を避けて 峯の辻分岐で記念撮影

福島県山岳連盟 (三森一男会長) は五日 (日) 安達太良山で「山の目記念安達太良山清掃登山」を実施した。午前八時奥岳荘、五葉松平經由で薬師岳山頂、安



7時57分 開会式

風は弱まらず山頂でも強風のため広場下で記念写真撮影、その後峰の辻迄下って昼食となった。登山道途中には赤い「アカモノ」や紫色の「クロマメノキ」高山ぶどう」杯が沢山実っている。午後二時半には全員無事奥岳登山口に下山した。集まったゴミは軽トラ荷台

●編集部連絡先
二本松市木ノ坂1-515
0243 (22) 4245
渡辺 正

四分の一度だった。実はこの五葉松平コース、最初の人には、わかりにくいらしい、登山口出発直後、登山隊長がゲレンデに入って登り出してしまっ

二十六日 (日)、安達太良山薬師尾根五葉松平登山道で整備作業を実施した。この登山道はあだたらロープウェイが運行していない時や利用しない登山者が奥岳登山口から一時間半程で薬師岳に登山出来るルートで利用者は多い。一部にゲ



10時46分、五葉松平 山頂は雲で見えなかった

八月三十日 (日)

薬師尾根 五葉松平登山道整備

報告 編集部

ってしまった。道標はあるのだが、初めての人にはわかりにくかったようだ。確かに笹や灌木で登山道見にくかったのは事実なので、整備の必要性を実感した。当委員会・他の県山岳連盟会員・一般人、合わせて四十八名が参加した。



今回も雄一さんから



コーヒー頂きました

登山道を判りやすくするため、登山道両側の笹や灌木の刈払いを実施した。当日は奥岳登山口で既に雨降り、暑く、乗せて貰ったロープウェイ終点では既に汗だく状態。それでも作業中は雨には遭ったものの、強い雨には遭うことなく無事に作業を終えることが出来た。道幅は広くなり、間違えてゲレンデを通るようなことは、今後は少なくなるだろう。登山道では黄色の「秋の麒麟草」、濃い青の「蝦夷竜胆」が沢山咲き、「七竈」も実を付けている。作業の結果、本来の登山道がより判りやすくなった。紅葉シーズン前にして、道を外れる登山者が少なくなる事を期待している。六名が参加した。

八月三十日 (木)

安達太良山岳遭難対策委員会

夏山遭難救助訓練

報告 権原寿明



15時35分、訓練終了後の参加メンバー

八月三十日午前七時三十分奥岳レストハウス前にて二本松市長、二本松警察署長の下、出発式をして青木荘のバスと市役所の車に乗車して塩沢登山口へ移動。その後、二班に分かれて出発。総勢三十九名と一班二十名なので混雑気味に歩

行。途中、大木が倒れているところや状況の確認。三階滝分岐で一班は滝コースへ。二班はそのまま屏風岩で合流。三階滝コースはヤブが育ち知らない人だと迷うぐらいの背丈程の植物。トラバースの足場が徐々に崩れていくような場所など

もあり大変危険。以前、設置した梯子も植物が漬く確認できず。今回は担架を背負って人がいる事から出るだけ直登は避けて巻ながら進む。途中で危険個所の説明や過去に起きた事故の発生状況などを説明しながら精進場跡まで進み、スペースを何とか確保して担架搬送の訓練開始。応急手当などは時間の関係で昼食後にして消防の持ってきた組み立て式担架で、交代しながら搬送訓練。その後予定時間通りになるがね小屋に到着して昼食。しかし、到着前に二名ほど蜂？に刺されるアクシデント。小屋では工事の人達以外は登山者無し。昼食後、応急手当の説明ともう一度組み立て式担架での搬送訓練。レスキューネットを使った背負い搬送の説明。ここで少し小雨が降ってきたがそのまま訓練継続。車の回転場まで搬送して、そこで終了。馬車道を下山してレストハウス前に到着、その後解散式をして解散。

個人的な感想として消防はいつも通りの人数で頼りになるが警察は今回は四名のみ。前回の救助訓練に参加したの是一名のみでまわったり新しく入れ替わった模様。話をすると装備は新しい物に更新はしてきているみたいなので、道具は前よりはいいのかも。無線機がやはり必要、消防と

市役所の無線機があるが山の会同志で連絡をした時に時にどちらかに頼まないで通信ができて無線機を持っていない人が近くにいると伝言を頼めない。



硫黄精錬所跡で担架搬送訓練

五葉松平登山道整備写真



左が登山道、右へ行くとリフト終点



作業中

八月十八日 (土)

個人山行、箕輪山筋下へ登山

報告 菅野善雄



麗なので、足が止まる、疲れもピークに近い。くるがね小屋午後三時十分、山の会のKさんが休憩していた。午後三時半ころがね小屋を出発。途中八幡滝の近くに今年春に架けた橋の、木の葉を取り除き、午後五時三十分塩沢登山口に下山することができた。馬返し近くには倒木などもあったが今日は鋸を持っていないので、会長に連絡して帰宅する。

○八月一日と二日と城山クラブ山楽会で加賀白山山行に参加、同行十八名半月振りの山行だった。
○塩沢登山口七時四十五分入山届けを出し出発。水場で小休憩、見晴台へ九時二十分。歩くには良い気温、僧悟台九時五十分、コーヒータム。東郷川水場で水を補給、世平分岐十一時半。リンドウ咲き始めている。箕輪山山頂十二時。十人位の人達が食事中、下山する人、登ってくる人で賑やかだ。三六〇度の眺望の中で一人昼食、隣の四人グループからは美味しい匂いがプンプン、賑やかだ。私は定番のラーメンだ。

午後一時下山、裏磐梯・吾妻連峰が綺麗、カメラに収め鉄山避難小屋一時五十分。小屋周辺に四、五人、眺望を楽しんで居るようだ。下山を五時としていたのでくるがね小屋へと急ぐ。矢筈ヶ森や沼の平が綺麗



シャクナゲの「実」

今回僧悟の台上でシャクナゲの葉の上(新芽や花芽の出来る所)にピンポン玉くらいの大きさの、ローソクを溶かした様な固まりが数多く付いて居るのを発見した。今後どうなるのか観察してみたいが、体力の方が心配だ。